



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日 東

上場会社名 株式会社 久世 上場取引所  
 コード番号 2708 URL <https://www.kuze.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 真也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井出 譲二 (TEL) 03(3987)0018  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	17,774	4.4	490	15.5	539	20.1	366	△41.2
2025年3月期第1四半期	17,018	9.9	424	△1.5	448	△0.3	624	1.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 363百万円(△46.0%) 2025年3月期第1四半期 672百万円(△14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	79.31	—
2025年3月期第1四半期	134.97	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,929	8,088	35.3
2025年3月期	22,969	7,919	34.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 8,088百万円 2025年3月期 7,919百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	42.00	42.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 27円00銭

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	1.7	760	3.1	790	△9.3	510	△43.1	110.24
通期	71,000	3.5	1,920	3.9	1,950	△11.0	1,250	△28.8	270.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,626,327株	2025年3月期	4,626,327株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	51株	2025年3月期	51株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	4,626,276株	2025年3月期1Q	4,626,276株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用が改善し名目賃金が増加する一方、食料品を中心とした物価高によって家計の節約志向が高まり、個人消費は横ばいで推移しました。他方、企業業績は好調に推移し設備投資意欲は底堅く、またインバウンド需要も引続き増加基調にあり、景気は全体として緩やかな回復傾向にありました。

しかし、米国の関税引き上げ等の問題により自動車産業をはじめとする輸出企業に今後大きな影響が出る可能性も予想され、景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが事業活動の中心としております外食・中食市場につきましては、仕入コストの上昇や人手不足は続いているものの、引続き集客面では底堅く推移しました。

このような状況のなか、中期経営計画の第1フェーズの最終年度にあたり、外食・中食市場の持続的な発展のために日々業務に取組んで参りました。J F S AのPB商品や簡便調理品の提案を進め、お客様の課題である付加価値の向上や業務効率の改善に注力し、また顧客情報集約プラットフォーム「Smart Connect」を稼働させ更なるDX化を推進するためのデータ化を進めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は177億74百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は4億90百万円（前年同期比15.5%増）、経常利益は5億39百万円（前年同期比20.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億66百万円（前年同期比41.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。当第1四半期連結会計期間より、報告セグメント区分を変更しており、比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### (食材卸売事業)

当セグメントにおきましては、新規のお客様の開拓や、既存のお客様に向けた提案の強化を致しました。またインバウンドを含めた首都圏の市況の活性化が続きました。その結果、売上高は161億36百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益（営業利益）は6億21百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

#### (食材製造事業)

当セグメントにおきましては、主に連結子会社キスコフーズ株式会社が食材製造を行っております。為替相場が依然円安トレンドにあることや原料高の傾向は変わらず仕入コストの上昇が続きました。これに対し一部原材料の産地の変更や生産性の向上等を推進し原価低減に努めるとともに価格の適正化を進めて参りました。その結果、売上高は16億5百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益（営業利益）は1億60百万円（前年同期比90.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、229億29百万円となりました。これは主として、現金及び預金が1億33百万円、商品及び製品が2億8百万円増加し、受取手形及び売掛金が3億77百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ2億8百万円減少し、148億40百万円となりました。これは主として買掛金が3億83百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が2億8百万円、未払法人税等が4億13百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億68百万円増加し、80億88百万円となりました。これは主として利益剰余金が1億72百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.5%から35.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は堅調に推移しておりますが、第2四半期以降の業績につきましては、米国の関税等による国内外の景気の先行きに不確実な要素もあるため、2026年3月期の業績予想につきましては、第2四半期、通期とも2025年5月15日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の見通しが明らかになった時点で適時開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,009	4,142
受取手形及び売掛金	7,763	7,385
商品及び製品	3,111	3,319
原材料及び貯蔵品	446	476
その他	616	599
貸倒引当金	△75	△78
流動資産合計	15,871	15,845
固定資産		
有形固定資産	3,162	3,125
無形固定資産	214	210
投資その他の資産		
投資有価証券	1,731	1,727
その他	2,284	2,312
貸倒引当金	△296	△291
投資その他の資産合計	3,719	3,748
固定資産合計	7,097	7,084
資産合計	22,969	22,929
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,662	10,046
1年内返済予定の長期借入金	1,008	800
未払金	1,192	1,181
未払法人税等	622	208
賞与引当金	354	530
その他	571	558
流動負債合計	13,411	13,327
固定負債		
長期借入金	775	700
繰延税金負債	214	193
役員退職慰労引当金	255	230
退職給付に係る負債	231	233
資産除去債務	100	100
その他	59	55
固定負債合計	1,637	1,513
負債合計	15,049	14,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	999	999
利益剰余金	6,177	6,350
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,277	7,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	745	742
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△111	△111
退職給付に係る調整累計額	7	6
その他の包括利益累計額合計	642	638
純資産合計	7,919	8,088
負債純資産合計	22,969	22,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	17,018	17,774
売上原価	13,158	13,640
売上総利益	3,859	4,134
販売費及び一般管理費	3,435	3,643
営業利益	424	490
営業外収益		
受取事務手数料	22	21
受取配当金	10	16
為替差益	—	3
持分法による投資利益	—	3
その他	14	11
営業外収益合計	47	56
営業外費用		
支払利息	12	6
支払手数料	1	1
その他	9	0
営業外費用合計	23	7
経常利益	448	539
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5
関係会社株式売却益	388	—
特別利益合計	388	5
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	837	544
法人税、住民税及び事業税	94	205
法人税等調整額	117	△28
法人税等合計	212	177
四半期純利益	624	366
親会社株主に帰属する四半期純利益	624	366

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	624	366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△2
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△8	△0
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	48	△3
四半期包括利益	672	363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672	363
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	108百万円	88百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食材卸売事業	食材製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,560	1,429	16,989	28	17,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	3	33	37
計	15,564	1,429	16,993	62	17,055
セグメント利益	603	84	687	10	698

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流受託事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	687
「その他」の区分の利益	10
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△275
四半期連結損益計算書の営業利益	424

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食材卸売事業	食材製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,133	1,605	17,739	35	17,774
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	2	33	36
計	16,136	1,605	17,742	68	17,810
セグメント利益	621	160	782	15	797

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流受託事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	782
「その他」の区分の利益	15
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△308
四半期連結損益計算書の営業利益	490

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前第1四半期連結会計期間において、「食材卸売事業」「食材製造事業」「不動産賃貸事業」を報告セグメントとして記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間においては、「不動産賃貸事業」の量的な重要性が低下したことに伴い、報告セグメントから除外し、「その他」の区分に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。